伯剌西爾時報

社報時剌西爾伯
發行所 七・四六七〇 電話
社長 墨石清作 Director M. Sameshima
購讀料 一ケ年 六十圓 半ケ年 三十圓
廣告は御照會大第御返信

珈琲と爲替
アントス四斷 十七年一六、八〇〇 前ヶ月斷 十七年一二、八〇〇
ニッケル日 四、七八〇
ニッケル年 一九、九〇〇
ニッケル年 八〇、三〇〇

貿易省問題で痛手受け
前途多難の阿部内閣
理論闘争で完全敗北

【東京十四日同盟】貿易省問題を続る外務省の紛争は十三日を以て漸く落着をみたが約十日間の長きに亘る紛争に依つて、假令一時的にせよ戰時下外交機能の低下を招來せしめた野村外相並びに内閣の面目を潰して迄も、外務省事務當局と折合つて解決に奔命せねばならぬ事態に立至つた政府の政治的責任は各方面より注目されてゐるが、政府として今次の紛争に對し大譲歩を敢てしたのは、事變下重大時局に處し既に聲明せる政綱政策の完遂特に事變處理に邁進すべき重大使命を行の爲には、この際大乗的見地より速かに事態の收拾を計ることを第一義としたもので、政治的責任を問はるゝことなく所信に向つて邁進する方針で居る、隨つて政府は當局の外務省紛争の後始末をつけた上農村各團體の專任農相設置要望に對する善後策の具體化を始め武官制度の刷新其の他政綱政策の具現に着手するものと觀られるが、最には首相の權限强化問題に就いて樞府側より相當嚴重なる警告を發せられ、今又貿易省問題で痛手を蒙つた事は爭はれぬ事實であつて政府の前途は頗る多難を豫想されてゐる

小數閣僚制に龜裂
專任農相設置に決定
新農相に酒井伯就任か

（東京十四日同盟）阿部首相は組閣に當つて小數閣僚制をとり各官省間の調整を計り、圓滑にして機能的政治の運用を行はんが爲に農林、商工兩相を兼任として今日に至つたが、農村團體側の專任農相設置要望は日を逐つて熾烈化すると共に、農村資材配給問題石油配給問題等に關して農商兩省間の摩擦は却て加重され、兼任制度では圓滑な政策遂行が期し難い情勢に立到つたので、組閣當初の方針を變更し、專任農相を設くることゝなり、十三日閣議散會後、伍堂農商相とこの問題に關して協議をなし、阿部首相より組閣當初の方針たる小數閣僚制に則つた農、商兩相兼任が複雜微妙なる農村の現狀から國政運用の上に極めて困難なる實狀を認めたので、此の際專任農相を設くる必要ある意見を述べ、伍堂農相の意見を徴し、貴下は商工大臣專任として國政に參劃せられたい、と懇請した結果、伍堂農商相が專任農相設置案に同意したので、專任農相を速急に決すべく人選を急いでゐるが、農相の詮衡方針は首相が組閣當初に抱懷してゐた、農林、商工兩省間の相剋摩擦を緩和することを第一條件として首相と緊密なる聯絡をとり得る人物たることを主眼とし、其の推薦を伍堂商相に依頼した。仍つて伍堂商相は戰時下農村の實狀から見て農村に通曉せる人物を物色してゐたが現帝國農會長で農村團體四巨頭の一人として重きをなしてる酒井忠正伯に交渉するものと觀られてゐる

× × ×

（東京十四日同盟）東亞經濟懇談會では、十四日午後三時より東京會館で第一回常任委員會を開き、伍堂東亞民の入閣以來總員中であつた日本部長として八田日商會頭を推薦すべき第三インターの指令を仰ぐべくとみられるが、

東亞經濟懇談會
日本部長に八田氏

【香港十四日同盟】信ずべき筋の情報によれば、朱德、周恩來等の共產黨首腦數名は、最近極秘裡にモスコーに赴き又重必武、林祖涵、吳玉章をはじめ他の共產黨員の大部分も重慶から延安に引揚げたと譯はれる、共產黨最高首腦部は、今回のモスコー訪問は、最近の國際情勢の急激なる轉換に對處すべき第三インターの指令を仰ぐべくとみられるが、

泣き面蔣政府に蜂飛ぶ
共產黨首腦モスコーへ行く
第三インターの指令仰ぐ

【東京十三日同盟】十三日午前九時十分東京驛着列車で歸着した閣下支方面海軍最高指揮官新藤信武中將は、直ちに宮內省差廻しの馬車で二重橋正門から參內、天皇陛下には近藤提督に拜謁仰せつけられ海南島攻略戰をはじめ、南支戰線に於る海軍軍狀を詳に御聽取、優渥なる勅語を賜つて輝く武功を滿腔感激あらせられた、近藤提督は更に大奥に參內、陛下に拜謁、御慰勞の御言葉を頂戴し、恐懼感激し宮中より退下したが、この日畏き邊りでは御慰勞の御恩召により提督に對し御紋附銀花瓶一個を賜はる

赤軍の新强進駐說、政府部內和平派擁護による共產黨及び各派の摩擦激化など、狼狽混亂の極に達してゐる重慶政府にとつて重大影響を齎すものであり、今後の國共關係を暗示するものとして重慶視されてゐる

內地歸還近藤中將
參內陛下に拜謁賜はる
前南支海軍最高指揮官

【香港十三日同盟】當港來電によれば、重慶政府は外交政策の行き詰りと財政の逼迫により、重大難局に直面し、これが收拾のため蹶起となつてゐる。曩に王寵惠がUP記者に對して表明した日支紛爭の第三國調停慫慂の運動は抗戰派の否認にも拘らず、現在も尚宋子文、王正廷等によつて支持されてゐる此等親米派の策動に呼應して何應欽、張群、張公權等も和平を策し居り、其主役は行政院副院長張群だといはれてゐる。每日派は「第三國の調停不可能なれば、日支兩國の直接交渉をなすものではない」と各方面に極秘裡に働き掛けてゐるといはれる、此等親米派、

雷州稅關
轉出爲替便法停止

【香港十三日同盟】當州來電によれば軍事政府當局は雷州稅關轉出爲替便法の適用を一時停止するの余儀なきに至つたと云はれる、即ち轉出爲替統制便法によれば轉出國はその尊たる外國爲替のストックを政府指定銀行に賣却すべき樣規定され、又輸出品の輸出に當つては、輸出貿易調整委員會並に中國銀行に證明書なきものは絕對通過が出來ないのである

山田乙三中將に
優渥なる勅語賜はる
畏し六將軍に午餐の御陪食

【東京十三日同盟】畏くも、天皇陛下には十三日午前十時半宮中表御座所に於て、近藤中將に次いで同日朝歸還した中支派遣軍最高指揮官山田乙三中將はじめ園部和一郎、澤田茂、吉本貞一、飯田祥二郎各中將、本郷義夫少將に拜謁仰せつけられ、御嘉賞の恩召により同中將に對し優渥なる勅語を、又園部、澤田、吉本、飯田、本郷の各少將に對して有難き御言葉を賜はり、更に鈴木大佐以下幕僚に對しても拜謁仰せつけられた。御前を退下した、各將星はそれより大奥にて畏巨陛下に謁を賜はり、天皇陛下には正午豊明殿に出御右六將軍及び近藤中將並に曩に歸還した松井命、吉住良輔河村恭輔、前田利爲等十一將軍を召され、閑院參謀總長宮東伏見大將宮殿下御陪席、松平宮相、百武侍從長、鈴木武官長以下側近、畑陸相以下陸軍首脳部等も召されて午餐の御陪席仰せつけられ、終つて千草間で茶菓を召されつゝ軍等に親しく御歡談を賜はり一同光榮に感激して宮中を退下した、

我荒鷲四川省猛爆
諸都市間の電信不通となる

【香港十四日同盟】重慶からの來電に依れば昨十三日行はれた日本軍飛行機の重慶襲撃の結果四川省各都市間の電信電話は猛烈を極め其他は未だ不明である

が、諸都市間の電信電話不通となり此の日午後ロイター通信員が重慶より南京に長距離電話を試みたが失敗に終つた。尙重慶州省首都貴陽、赤樣驛を加へた模樣であると傳へられ最近邊日に亘る日本空軍の襲來で奥地各方面では戰々兢々たるものがある

第二十九軍長
揚森重傷後死亡？
部下三個師再起不能

【香港十二日同盟】今次の湖南作戰で潰滅的打擊を受け日本軍の猛追から辛ふじて逃走した二十九軍長揚森は、其の後支那軍當局の懸命な捜査にも拘らず杳として消息不明である、一部では重傷後死亡した事確實なりと信ぜられ軍慶側を憂慮せしめてゐるが、指揮官を失つた麾下の三個師は全く志氣阻喪潰亂にして再起不能の狀態にあると譯はれる

陸軍中央部
陣容整備さる

【東京十四日同盟】西尾大將の支那派遣軍總司令官轉出に伴ひ敬育總監の補充、陸軍次官の交迭は二回に亘る現地中央部の異動に關聯して內定してゐたもので、此の異動によつて畑陸相今後の中間人事は一應終了、陸軍中央部の陣容は整備を完了したわけである

長期抗戰で虛勢張る
重慶政府內部の和平熱

【香港十四日同盟】重慶來電によれば重慶政府は外交政策の行き詰りと財政の逼迫により、重大難局に直面し、これが收拾のため蹶起となつてゐる。曩に王寵惠がUP記者に對して表明した日支紛爭の第三國調停慫慂の運動は抗戰派の否認にも拘らず、現在も尚宋子文、王正廷等によつて支持されてゐる此等親米派の策動に呼應して何應欽、張群、張公權等も和平を策し居り、其主役は行政院副院長張群だといはれてゐる。每日派は「第三國の調停不可能なれば、日支兩國の直接交渉をなすものではない」と各方面に極秘裡に働き掛けてゐるといはれる、此等親米派、

英支關係再調整
重要提案に多大の懸隔
カー大使と蔣の會見延期

【香港十四日同盟】重慶來電によれば、重慶に於て孔祥熙王寵惠等の重慶政府首脳部と英國日會談してゐるカー駐支英大使の動靜は多大の注目を惹いてゐる、カー大使は本國政府の訓令を受けて英支關係再調整に關する重要提案をなしたにも拘らず、重慶側の當期するものとは多大の懸隔があり、其結果目下重慶に滯在中の蔣介石とカー大使の會談は延期されたと譯はれる

日滿支石炭
生產配給計畫
統制團體結成

日滿支を通ずる石炭の生產配給を計畫するため日滿支の石炭業者並に統制團體を網羅する協議會の設置方を總督に通じてゐたが此の種關係各官廳及び民間當業者間の了解成り、民間側の統制團體組織は社團法人とし會長には平野日鐵會長、副會長は古田昭和石炭社長が就任するに內定した

和平抗戰
兩派を裏面で操る蔣

交香港に沈默を守つてゐるサイ元培は重慶側とは政治的見解を異にし、將介石よりの累次の重慶歸還要請を拒絕してゐる。一方陳阿夫、陳立夫の指導下のCC團は和平問題に關する限り今回表面的行動を避けてゐる。然しその實質たる國民黨內の和平派の强力なる影響を受けて巡かに和平運動に傾いてゐるとの說もある、斯く雖局に當面せる重慶政府は目下和平派の勢力增大し今後の動向は頗る注目される

タイ國へ向ふ
衆議院親善使節團
團長は櫻井兵五郎氏

【東京十二日同盟】衆議院では蘭に日本とタイ國との友交親善關係增進の爲親善使節團員團を派遣することに決定したが、團長櫻井兵五郎代議士以下一行八名は隨員を伴ひ十三日午後九時東京驛發神戸より大阪商船サイゴン丸で基隆經由タイ國に向ふ事となつた一行は二十九日バンコック着約十日間タイ國に滯在各地を歸問後シンガポールに赴き同十五日國際汽船香久丸で歸國する

九月中貿易概況
對滿關東州支那香港

【東京十三日同盟】大藏省發表、九月中貿易概況（東京位千円）輸出一七三五三、輸入三四八六六八、出超一三四八六七、これを前年同期に比すれば輸出七八%、輸入十二%を夫々增加し、輸出入合計に於ては六一%の增加となれり、而して一月以降の輸出超加額は七億四千九百八十九万七千圓となり前年同期に比し、三億五千二百四万四千圓の出超增しなり

北城鎭西方の頑敵を
破竹の勢で擊攘

【大原十一日同盟】八日蒲縣北方北城鎭を占領した石川部隊の精銳は九日午前六時には同地西北方十四キロの頑敵を驅逐、一方北城鎭西方の敵を驅攘し破竹の勢で西北進を續けてゐる西部隊は九日午後四時より上庄西方八キロの黃頭村に進出、更に森岡部隊は九日午後上角頭東方四キロ屯兒里の線に進出した、陸鷲高田部隊は地上部隊の進擊に呼應して敵空軍撃滅、掃蕩に目ざましい活躍をなしつゝある

上海
爲替

【上海十三日同盟】爲替は對英四片十六ノ一、對米七弗八ノ七と寄附いた、円ノートは七十四円賣、七十四円四ノ一買

新教育總監に
山田中將親補さる
陸軍次官に阿南中將

【東京十四日同盟】山田中將の敬育總監親補式は十四日午前十時宮中鳳凰の間に於て天皇陛下親臨、阿部首相侍立の下に執り行はせられ、陸下より勅語を賜ひ首相より官記を傳達した

陸軍中將正三位勳一等功五級 山田乙三
補敬育總監兼軍參議官

【東京十四日同盟】中支派遣軍最高指揮官として武勳輝かしく十三日內地に歸還した山田乙三中將は昨日支那派遣軍總司令に轉出した西尾大將の後を受けて十四日附を以て敬育總監兼軍事參議官に親補され同時に陸軍次官山脇正隆中將は參謀本部附となり、後任に阿南惟幾中將が任命された

陸軍首腦部異動
十四日午前十時半發表

【東京十四日同盟】陸軍省十四日午前十時半發表、今般左の通り發令されたり

陸軍中將 山田乙三
補敬育總監
陸軍中將 阿南惟幾
任陸軍次官
陸軍中將 山脇正隆
補參謀本部附

山田、阿南
兩中將の略歷

【東京十三日同盟】敬育總監の要職に就いた山田乙三中將は今年五十九歳、西尾、古莊兩大將、宇佐美中將等と同期陸士十四期騎兵科出身で、敬育練成の權威者である、本年一月中支最高指揮官に轉じ、南昌作戰初め累次作戰に赫々たる武勳を樹て、又中支政治經濟建設に巨大な足跡を殘した、同將軍は酒も煙草も嗜まぬ稀に見る謹厳の士で寡にその書は達筆なるものとして、部內で有名である、十三日晴れの入京に際しては自分は軍人であり、戰線に立つのは當然で銃後國民から過分の歡迎をもらつて濟まないと謙り、又小學生からの慰問の手紙には多忙の中から一々返事を書くといふ感情のこまやかな將軍で敬育總監として最も適材と認められる

【東京十四日同盟】新陸軍次官阿南惟幾中將は本年五十三歳、陸士十八期の歩兵科出身で、山脇前次官、澤田參謀次長等と同期生である、陸大卒業、參謀本部員、侍從武官、陸軍中央幼年學校長、陸軍省人事局長の要職を歷任し、昨年二月〇〇部隊長に補され北支方面に活躍し、過般內地に歸還したものである

綿糸布輸出組合
販賣團體に指定さる

【東京十二日同盟】西工省では十二日附告示を以て日本綿糸布輸出組合聯合會を綿製品の販賣團體に指定する法規中の「綿製品販賣團體の許可」條項に該當する綿製品販賣團體に指定することゝなつた、右は輸出組合會倉庫に在る在庫綿の內四千万平方ヤールを北支へ輸出するための必要措置である

永修、南昌間
五十キロ鐵道竣工
十七日開通式

【漢口十一日同盟】九江南昌間を結ぶ南浔線百二十粁の最終復舊工事たる永修南昌間五十粁の鐵道整備工事は九月中旬起工し我が佐藤部隊の手で工事を急いでゐたが、此の程竣工、愈々來る十七日開れの南浔線開通式を擧行する

時雨入荒
日岐 武

（二百十一）

教陣三巴（六）

「あゝ困つたこつちや、困つたこつちや……」

郡円は、後手に縛られて、徒らに身を藻掻くばかりだつた。

「斯樣な苦難が、突如としてふりかかるとは、郡円としたことが、一世一代の失策ぢやつた。したが、これしきのことでへたばるやうな愚僧ではないぞ、郡円の法力が勝つか惡人ばらの邪が勝つか、今こそ己れが力を試さん秋ではある。天も照覽あれ！ みほとけも守りたまへ！ なむあみだぶつゥ！」

口に念佛をこめて、

「えいッ」

と、肌導を渡す一喝！

同時に瀑身に力をこめたかいましめる細い繩は、ピリッと切れるどころか、またも、キリリと肌に喰ゐるばかりだつた。

「あいたッ！ あ痛ッたつた……」

子供のやうに他愛もなく悲鳴をあげて、へたばつてしまひ、ふゥふゥと、吐く息も閑え有樣だつた。

其時、既だん晶の方に、武家の笠と鎧が現れてきた。

郡円は、それを見ると

「お助け下され！ お助け下され！」

と、叫びたてた。

「おう」

と、武家の全身が晶の上に現はれて、林の中へ入つてきた。

「先刻、喚き立てをつたと噂の和尚は、其方か」

身丈六尺豐かの、逞い旅僧は、愿之丞であつた。

「いかにも、愚僧でムる。不肖至極の惡人ばらに、かかる難渋を致してムる、愚僧は法名を郡円と申す者、何卒お助け下され！」

「よし」

愿之丞は、この驚遽げな老僧に、苦笑しながら繩を解いてやるのだつた。

「やれ〳〵、有難や、忝なや愚僧一世一代の苦難をお救ひ下され、恐惶至極、時なうムる。なむあみだぶつゥ」

「これ和尚、わしは念佛は大嫌ひぢやよ。念佛を聞くと誠入るやうな心地がいたすのぢや。やめてくれ」

「さては、お宗旨違ひでムつたか」

「そんなことは、なんでもよい。それよりも、この有樣はなんとしたことだ。立派な和尚の身としたことが、だらしないではないか」

「ま、お聞下され！ 愚僧とても、永年の修業にて之しきの苦難に打勝てぬ未熟者にはムらねど……」

郡円は、體が自由になると急に力みだした。

「それ、天の時は地の利に若かず、地の利は人の和に若か

ヒトラー總統 首腦部會議開催

A Allemanha não declarará guerra á França nem á Grã-Bretanha

（伯林十三日H）英首相チェンバレン氏の演説に對し、これが對策を講ずる爲めヒトラー總統は首腦部を召集して會議を開いた結果獨逸と英國の意見は全く異り遂に決裂した、獨佛兩國は隣國であり、英とは異つた立場にあるから別個に取扱ひたい、英國は盛んに中立國に向つて策動してゐるが、これを中止しない限り最後まで戰爭を繼續する積りだ、元々獨逸は戰爭は望んでは居ないが、彼等の攻擊に對しては極力防備すると言明した

ドイツ

蘇、伊兩國と交渉 大規模な作戰展開か

（伯林十三日同盟）チェンバレンの和平提議一蹴に依り次に來るべきドイツ側の出方が注目されてゐるが、伯林政界の消息通は十三日ドイツ政府は早くもソ聯及びイタリア政府との間に協議を開始して居り、交渉終了を待つてドイツは愈々大規模な作戰を展開するであらうと語つた

英首相の放送演説 中止に決定 國際狀勢の進展を待つ爲

（倫敦十三日同盟）チェンバレン首相は十四日ラヂオを通じて放送演説を行ひ再び英國政府の眞乎たる決意を闡明すると傳へられてゐるが、十三日に至り有ラヂオ演説は中止に決定した、その理由は過般の下院に於る演説が下院一致の支持を得てゐることが明かになり、更に國民に向つて政府の決意を再聲明する必要なしと認められたこと、ヒトラー總統の今後の出方による國際情勢の發展を待つためといはれ、おそらくチェンバレン首相にはこゝ數日中には新に聲明を行ふ意圖はない模樣である

英首相の對獨演説に 獨當局强硬に反 第三國の仲介も期待せずと言明

（伯林十三日同盟）ドイツ政府は十三日在ベルリン外國記者團に對し、英首相の對獨演説に關するステートメントを發表「チェンバレン首相がドイツの和平提議を拒絶したことは英國がドイツを滅亡せしめるまで戰はんとの意志を表示したことを意味する、ドイツ國民はこの敵方の意圖を挫折せしめるため、踏まねばならぬ途は心得てゐるのだ」と强硬な言葉を以つて此れに反駁した、一方ドイツ外務省の權威ある筋ではドイツ政府は今後和平提唱を繰返へさず、又第三國の仲介に大した期待を有せざる旨言明した

獨軍突然攻擊停止 總攻擊敢行の前提か

（巴里十三日同盟）過去五日間、日毎に猛烈さを加へて來た獨逸軍の攻擊は十二日に至つて何故かピタリと停止された模樣で、フランス軍司令部は十三日の戰況に關し一般に平穩であつた旨發表した、この突然の攻擊停止事實は當地軍事消息通でも極めて重視し總攻擊敢行の前提ではないかと謂はれ、フランス側ではその眞意如何を確かめるため、フランス側の攻擊を一時緩めることになると謂はれる

對ソ關係惡化に備へ 芬、國民に準備命令

（ヘルシンキ十三日同盟）ソ聯、フインランド關係は惡化の一途を辿りつゝあるものゝ如く、カリオ大統領はフインランド全國民に對し必要なる場合には總る方法で政府に協力するの準備を命令した

十八日

ストックホルムで 四元首會議開催 北歐の雲行き日增に險惡

【ストックホルム十三日同盟】十三日發スエーデン王グスタフ五世はデンマーク王クリスチヤン十世、ノールウエー王ハーコン七世及びフインランド大統領カリオに對し北歐四ケ國元首會議開催のためストックホルム訪問を招請した旨十三日發表された、デンマーク國王ノルウエー國王及びフインランド大統領は何れも右招待を受諾し各外相帶同ストックホルムへ赴くことゝなつた右北歐四ケ國首元會議は十月十八日開催される筈で討議の問題は恐らくソ聯フインランド兩國間の問題と思はれ、注目を惹いてゐる、伯國スエーデンでは事態の緊迫に備へ十三日各種警備兵徴集ポーランド沿岸のノールランド方面には一万人以上の歩兵を增强してフインランド國境の守備を嚴にして居り、北歐の雲行きは日增しに險惡となつゝある

獨潛水艦による 英國船舶の損失

【倫敦十一日同盟】チャーチル海相は十一日下院で、獨逸潛水艦による英國船舶の損失並に英國が獨逸艦船に與へた損失を左の如く發表した

九月廿四日後、十月九日までに獨逸潛水艦により撃沈された英國船舶の損失は五八〇九噸であつたが、同期間に於て英國海軍が獨逸に與へた損害は二六一五噸で七八〇六噸だけ英國側に有利であつた、なほ十月九日以後の英國船舶の損失は皆無

ソ聯、エストニア相互援助條約

【巴里十三日同盟】ソ聯、エストニア相互援助條約に基きソ聯軍事使節はタリンに於てエストニア軍事當局とソ聯軍事基地建設、ソ聯軍のエストニア進駐其他細目條項に關し折衝中であつたが、十三日兩國代表間に意見の一致を見、最終議定書の調印が行はれた

ソ土協定成立の曉は ダーダネルス 海峽封鎖 土耳古を英佛陣營より切離

【伯林十三日同盟安達發】ソ聯トルコ協定成立近しとの報道に關しドイツ政府筋では十三日トルコ政府は結局對ソ關係の調整がトルコにとつて第一義的であることを認識したのだと言明し、消息筋の觀測に依れば、トルコは新ソ聯トルコ協定の成立、同時に中外に對して其の成立を聲明、ダーダネルス海峽に於る交戰國の軍艦通航を禁止する方針と謂はれる、トルコの對ソ關係調整にはドイツの側面的援護が大いに與つて力があり、獨ソ兩國はトルコを英佛陣營より切離す事に成功したので次にはルーマニアの抱込策に出るものとみられ、バルカンに於する各國の抱込作戰は愈々本格化されるものと豫想される

蘇土協定成立し 十三日調印終る

【インスタンブール十三日同盟】當地消息通筋に達した情報によれば、トルコ外相サラジョグル氏は十三日ソ聯當局との會談で、遂にソ聯トルコ協定の調印を了し、十四日モスコー發歸國の途につくことになつたと

但未だ確報はなく協定の內容も明しない

英情報省極東出張所長 セッドマン氏着京 開戰後の倫敦につき語る

【東京十四日同盟】第二次歐洲大戰の所產たる英國情報省の極東出張所長に任命されたエッチ・ベア・セッドマン氏は去る九月廿四日戰時下の倫敦を出發急遽航空路で香港經由一昨十二日東京に着いた、氏は嘗て十二年間日本に滯在し商大教授を勤めたる一方デーリーメール其他の日本駐在記者として活躍した經驗を買はれ情報省入りをしたものでその使命は日本、支那、タイ國等極東各方面の情報蒐集にあるが、香港の本據には元上海商務書記官ロバート・エチ・スコッチ氏が所長として陣取つてゐる、セッドマン氏は十四日はじめて新聞者團と會見し、次の樣な問答を行つた

問　出張所の事務所は

答　香港にあるが、東京にも置くつもりで、自分はここを代表することにならう

問　出張所は他にもあるか

答　近東地方に一つだけあるたしかにアンカラに本部があるはずだ

問　戰後のロンドンは即ちこれら北歐四國は戰爭には關係なく中立國ではあるが、交戰國との間に全く封鎖された形で今後の動策並に食料問題を討議する筈

答　香港にあるが、東京にも出張所の事務所は他にもあるか

問　戰後のロンドンは

答　わたしがロンドン出發までに三回の空襲警報があり、高射砲も射つた、然しこれは間違つてゐた、未だロンドンは一度も敵機の空襲を受けてゐない、英國からも未だ白林を空襲してゐない

北歐の平和に對し米の關心を表示 米大統領、記者團に語る

【華府十三日同盟】ルーズベルト大統領は十三日の新聞記者團との會見で「蘇聯のフインランドに對する要求緩和方を要請せる米政府の十二日附け通告は北歐の平和に對する米國の關心と希望を示す、單なる表明に過ぎぬ又ドイツの和平調停希望に就いてはドイツ政府より何等の公式通牒を受けてゐないから現在のところ何等謂ふべきことは無い」と語つた

カナダ國軍事公債發行

【オツタワ十三日同盟】カナダ蘇相ルストン氏は十二日夜今次戰爭に於るカナダ最初の軍事公債（二分利づけ債權期限二年半）二億弗を發行、既にカナダ、チヤータード銀行に額面通りを買渡た旨發表

英、フランス領內の波蘭新政府を承認 大使として？職務も遂行

【倫敦十一日同盟】バトラー外務次官は十一日の下院で英國政府はフランス領內に樹立されたポーランド新政府を十月四日正式承認した事實を確認すると同時に更に大使としての職務も遂行しつゝある旨を述べた

フインランド灣を封鎖し 船舶の通航を禁止 全國の防空施設着々進捗

【ストックホルム十三日同盟】ソ聯・フインランド關係惡化が傳へられてゐる折柄、ヘルシンキよりの報道によればフインランド政府は十三日遂に防空壕が掘られてゐるとの理由で一切の船舶の通航を禁止したと謂はれる、一方陸上ではフインランド全國の防空設備は着々と進捗、至るところに市民

酒井伯 有馬伯と會談

帝國農會會長、日本蠶業銀行參與酒井忠正伯は十四日午後三時華族會館に於て有馬伯と會見懇談を遂げた、又有馬伯は懇談終了後午後四時三十分樞密院議長近衛公と懇談した

野村外相 近衛公と會見

野村外相は十四日午後三時四十分華族會館で近衛樞相と會見、貿易省設置に關する紛爭の經過報告並に對策に付き懇談した

拓相 遠藤長官と會見

金光拓務大臣は十四日午前西午後二時五十五分運勝書記官長と會見懇談をした

拓相首相訪問

金光拓務大臣は十四日午前西

大久保の私邸に阿部首相を訪問

早害實狀報告及び旅行中の重要事項につき懇談した

勞力動員計畫

滿洲國では生產力擴充五ヶ年計畫を一層徹底化する爲農村婦女子の動員計畫を實施機械化農耕の充實を圖る事に決定した

四元首會議

フインランド、瑞典、ノルウエー、和蘭の四元首は來たる十八日ストックホルムに會合四元首會議を開く事になつた

軍用犬競技大會

十五日午前九時より軍用犬競技大會を催す事になつたが當日全國選拔の優秀犬三十九頭が出場の豫定

鐵道記念日

十四日は鐵道記念日に當るので鐵道省では勤續職員の表彰及び五十週年記念博物館で展覽會を催した

ラグビー試合

東都大學蹴球部ラグビー試合慶應法政戰は十四日午後二時より學行、四十四對零で慶應が大勝した

家屋建築數

昭和十四年八月中に於る東京外二十一縣の家屋建築數並に建築費につき鐵工省では十四日次の如く發表した

棟數一万〇九百四件

建築坪數二百三十七万四千平方米

建築費四千四百餘万円

昨年同期に比し倍數に於て五歩、建築費に於て九歩の增加となつてゐる

青年學校大會

十五日午前九時より代々木練兵場に於て青年學校職員學生大會が開催される事になつた

即ち當日午前九時集合

一、宮城遙拜

一、戰歿將士の英靈に默禱

一、東京市長、河原田文相、畑陸相、吉田海相の挨拶

一、生徒の宣誓

を爲した後、分列行進を行ひ戰時下青年の精神を昂揚する事になつた

日本一の婦人雜誌 婦人倶樂部 いよいよ 愛讀者 !! 着到

記事に小説に素晴しい この大内容!!

脫出亡命のソ聯『ゲペウ』極東長官 リシュヨフ大將會見記

世界の謎、魔の國ソ聯の憐られざる實狀を暴るリ大將との會見記。堂々十三頁、未曾有の大時ダネ記事。

中田弘一『決死の合唱』陣中手記

堤大尉未亡人の歌日記 生ひ立ちの出產まで

結婚から健康兒を座談會

決鬪負傷の巷 傷痍軍人の妻の鑑 仕ふること三十年

幾戊山河 武田麟太郎

寡歌さまざまな女人生の姿を描く大時代作

愛染米椿 川口松太郎

「愛染かつら」以上の人氣を攫つた大力作

問題小說 妻の天國 菊池寛

悲劇小說 涙の責任 竹田敏彦

現代小說 四季の夢 片岡鐵兵

時代小說 奇緣無双 山本周五郎

現代小說 巷の母 添田さつき

諧謔素晴小說 日曜日 海老原鯛人

婦人の知つて置きたい時の問題早わかり

腦溢血に偉効ある柿療法

わが家自慢のチラシ鮨の作り方

別冊附錄 秋の毛糸編物と家庭用代染色

この外、評判記事、絢爛たる口繪畫報滿載!! お早く寄店て御覽下さい。

謹啓　各位益々御清榮奉賀候 陳者今回左記の如く本社員横見芳夫並に久保田勝喜を帳簿整理の爲め錦地に御伺せ申候間何卒特別なる御配慮御引立賜はり度願上候

伯刺西爾時報社

カフエランチア
ペンナポリス
グリセリオ
ビリグキ
アラサツーバ　方面

社告

謹啓　各位益々御清榮奉賀候 陳者今般熊社外交員 柳沼爲四郎儀 錦地々方に御伺せ申候間何卒諸賢の御高配の程御願申上候

伯刺西爾時報社

聖市近郊
SPR線
在住各位

社告

拜啓　各位益々御清榮之段奉賀候 陳者本社外交員 中川忠吉儀 錦地出張致させ候間何卒諸賢の御高配の程御願申上候

伯刺西爾時報社

リベロンプレット
イヤラツーバ
イツベラーバ
モヂアナ線
ゴヤス
在住各位

パール・ソルベタリヤ・レイテリヤ 旅業の店舗 場所 アヴクスタ街二五七五（アラメダローレナ街の角）にして フエイラの出來る迄、良いフレゲーヤあり、旅行するに就き譲り度し 御照會は Rua Augusta, 2575

謹啓　各位益々御多祥之段奉大賀候 陳者今般熊社外交員 柳沼爲四郎儀 錦地々方に御伺せ申候間何卒諸賢の御高配の程御願申上候

伯刺西爾時報社

聖市近郊
SPR線
在住各位

公認及私證書。定款。借家契約。信用狀。領收書。支配權保有。通知等 時證書登錄一切

Cartorio Adalberto Netto
Largo do Tesouro, 20
Fone: 33-3013

社告

謹啓　各位益々御清榮之段奉賀候 陳者今回左記の如く本社員横見芳夫並に久保田勝喜を帳簿整理の爲め錦地に御伺せ申候間何卒特別なる御配慮御引立賜はり度願上候

伯刺西爾時報社

カフエランチア
ペンナポリス
グリセリオ
ビリグキ
アラサツーバ　方面

社告

謹啓　各位益々御清榮之段奉賀候、陳者今回左記の通り弊支社員を手分けして御伺はせ申候間何卒特別なる御配慮御引立賜はり度願上候

伯刺西爾時報社

ブ・ブルデンテ支社

パストス
ウタタ
ウロンラマーリヨ
インヴアーナ
ヴヤパンテス
イタペチニンガ
イタラレー　方面

吉川政次郎

ブ・ブルデンテ
レセンテフエーヴヨ
マルチノポリス　地方

茂木源太郎

凡ての病は胃腸を弱くするに原因す

御茶の代用としてゲンノショコを飲むのが最も經濟的の病氣豫防策と思ひます

ゲンノショコは非常に飲み易い藥草です、是非御試み下さい

乾草　二〇〇瓦　六、〇〇〇
種子　一袋　三、〇〇〇

販賣元　時報商事部

左記

一、第貳回献金取扱締切期日　昭和拾四年拾貳月參拾日

一、第壹回送金者

五百ミルレース宛　鮫島直哉
土屋勇吉
宮田勝次
籠原藤助
桑原直二
當房辰二

二百ミルレース宛　隈元惟高
富川富與

一百ミルレース宛　竹内末次郎
園田直次
永次國次
楠木盛藏
田實誠二
四元祐盛
宮路文藏
山口金右ヱ門
山崎鄕助
下村松志
持留岩吉
奥村榮助
安達巧
山口藤次郎

五十ミルレース宛　東鄕一二
竹内喜左ヱ門
上村泰造
床次清次
永次重雄
園田時芳
菊永春實
酒匂象利
田代禎藏
宮下十次郎
坂口シバ
中村重義
中村吉助
天達ノリ
長濱榮造
山下喜內
酒匂源七
田中清吉
椿畑正義
有園勇吉
有村市左ヱ門

三十ミルレース宛　柳木佐太郎
山下才太郎
篠原義治
篠原國義
中島三次郎
篠原武夫
永次初雄
篠原近志
田畑朝吉
岩元花岡
寺前愛藏
吉峰精次
森友次
中村正德
土篭一志
下篭豐志
土原誠次
土桐原四郎
今給黎是義
加治屋加內
片野坂德隆
籠原國義
籠原澄夫
長野俊德
園田實俊
岩田善太郎

十ミルレース宛　宮路肇
上村市次郎
竹內才次
篠原正
長野正行
石塚幸哉
宮路輝
土屋末右ヱ門
吉武勝雄
桐原一志

五ミルレース宛

合計　六コントス五百七拾ミルレース也

鹿兒島縣人會

會長　鮫島直哉

泣き面の野菜

「オラが春」の奥地もの

うらめしの三部曲

この冬は聖市近郊の御百姓さんにとつて、誠に稀に見る難難續きの季節ではあつた。霜―雹―旱魃とうらめしの三部曲に引き續いて大怪物『歐洲大戰』まで出現し、肥料は無くなる、藥品は見る／＼手の屆かぬまで値上り、泣くも泣けない有樣だ

此頃御難のトバチリは市民一同にも傳染にシミ渡つて、先分引揚つて來た、野菜物價はフエイラを一見して、直ちにそれと觀取出來る、霜、乾燥に強い御組來た品物は山程ある中が、トマテ、胡瓜、コーベフロール等誠に寥々たる有樣、御値段は第二として甚しく高く、とも無いことさへ度々だ、懷ろ勘定はわびしいこの春は市民一同うすら寒さの感に堪へない例年なら今頃から郊外走物のトマテも出初める筈なのに、今年は近郊に皆無な關係から適々リンスリベロン方面から入荷して細々ながら高値は免れぬらしく農家、市民、商人、三ずくみの態となりそうだ

足しにしてゐる、御馳バタチニヤも打ち續くセッカにどやら遅い聖市民、商人、三ずくみの態となりそうだ

戰爭が始まつてから沈められた軍艦と汽船

A guerra no mar

歐洲戰爭が勃發してから去る九日末迄の一ヶ月間にどの位の軍艦汽船が打ち沈められたかと云ふと

軍艦十九隻（四万八千二百八十噸）汽船五五隻（廿六万八千二百八十噸）計七十四隻（三十一万六千五百六十噸）

に達してゐる、これを國別にすると

英國　二八隻　一四九・一〇〇
佛國　三隻　九・四〇〇
獨逸　七隻　二七・三〇〇
中立國　二一隻　七四・六八〇

ロードス島（東地中海）を出發

東京へ!!東京へ!!

（大毎特電）世界一周機ニッポン號は十三日午前六時十分東地中海のロードス島を出發バスラに向つたが、今後リヨーデス、バスラー、カラチ、カルカッタ、台北を經て來る十九日東京に凱旋の豫定である

氣に入つたゾ!!

＝大もての日本音樂＝

拔目ない國井さん

國井商店ではパンデランテスの放送局と特別契約して新しい日本のレコードをふんだんに提供、毎日午前九時から三十分間日本音樂を放送してゐるが近頃は個人間にも日本音樂のファンが殖へ、九時の放送開始を待ち構えてる程の熱心さ

渡伯移民の恩人

敷津林傑氏

著名な國手であるとともに海興の業務代理人として東京に在り、移民のよき相談相手だつた敷津林傑氏は土方博士の醫院に加はつて天津で活躍中、不幸病に患り手當の甲斐なく客死を遂げた旨、この程海興本社から聖市支社に報らせがあつた

敷津氏は石川縣出身、阿部首相とは親友の間柄で、東京で營まれた葬儀には首相も參列、今は亡き友人の冥福を祈つたと、御敷津氏は所年時代に自由黨の政客として鳴らしたこともある氏が手がけた渡伯移民の數四千名に達してゐる

ボリビアの觀戰武官

「さんとす丸」で日本へ

サントス丸は去る十三日サントスを解纜、母國に向つたが同船にはヴイクトール大佐をはじめとするボリビアの觀戰武官八名が乘込んでゐた、一行は約半歳にわたつて皇軍の占領區域を視察するほか、最前線へも赴いて皇軍將兵の活躍ぶりを實地に見聞する筈

品物どッさり!!!

波路蹴る"寶船"

―アトラス丸急ピッチ

十二月二十日サントス入港豫定のアトラス丸には既報の如く正月用品を山程積んでゐるので正月に間に合へば良いがと那邊

迫る正月

高砂ヤアー

水本光任君　水本法律事務所の水本光任君は婚約中の坂上健吉氏長女美枝子さんと昨夜リラクラブに於て芽出度く華燭の典を擧げたオメデタウ

福島　登君　リンス郡アリアンサ植民地第三區福島義憲氏、長男登君（二八）は同植民地雛波金次郎、リンス市本田技、川越銀太郎氏の媒酌のもとにグワキサラ驛アグア、ベレザ植民地常藤信一郎氏次女昌子（二二）さんと婚約整ひ去る十二日自宅において披露の盛宴を張られた

海南島熱に浮かされて歸國したけれど……

こんな悲慘な生活を待つてゐた

海南島熱に浮かされて日本へ歸つた七家族の邦人が、何處へ行つても相手にされず、海南島渡航はおろか、幾らか貯め込んで行つた金も、爲すことなしの居食ひの生活に瞬く間に無くなり、打ちひしがれた氣持で神戸で悲慘な生活をおくつてゐるといふ、いま尚、あと絶たぬ海南島亡者に、是非聞いて貰はにやならぬ話……

海南島

相手にせず!!!

ドラヂンセ線イビランガ驛で植作を營んでゐた竹田吉兵衛（假名）ほか六名の家長連は一時邦人團を吹きまくつた、海南島渡航に浮かされ、ブラジルにゐても金が儲からぬし、子どもの教育だつて出來ないと、輕率な考へから一家をまとめて去る六月末サントス出帆のモンテヴイデオ丸で歸國、八月十日横濱に着き、早速その足で拓務省を訪れ「海南島へやつて呉れ」と交渉に及んだが、折角大志を立てい、ブラジル下りまで働きに出かけ乍ら他愛もない流言にまどわされて、直ぐ志をかへるとは何事！それに海南島は占領直後でもあり將來はいざ知らず現在の處勞働移民を入れる窓に至つてゐないと、知つて散々叱られて戻つて來る樣な仕儀に陥つた、それでも仲々諦め切れず今度は神戸に赴いて、日伯協會其他に從きを入れたがどうなるものではなく今は金もなければ食ふものも無い上に、再渡伯手續せずに歸つたので再渡伯することもできず、絶望に打ち挫かれてその日／＼をおくつてゐると

紀元は二千六百年！

あゝ一億の　は鳴る"

「奉祝國民歌」發表さる

歌へ！

【東京十四日同盟】輝かしい皇紀二千六百年を迎へて、全國民が心から唱和する「奉祝國民歌」は、愈愈紀元二千六百年奉祝會並に日本放送協會で募集中、海外居留民や、戰線にある將兵、白衣の勇士からも應募し、總數一万八千餘に上つたが、この程審査を終り十四日午後左の通り當選者並に當選歌を發表した、なほ作曲は一般から募集決定を待つて本年末から全國主要都市で發表會を開催、全國民唱和の裡に光輝ある紀元二千六百年を迎へる筈

當選者　増田光生（東京市）

當選歌詞

一、金鵄輝く日本の
榮ある光　身にうけて
紀元は二千六百年
今こそ祝へ　この朝
ああ一億の　胸は鳴る

二、
歡呼あふるる　この土を
しつかと吾等踏みしめて
遙に仰ぐ　大御言
紀元は二千六百年

三、
荒ぶ世界に　ただ一つ
揺がぬ御代に　生立ちし
感謝は清き　火と燃えて
紀元は二千六百年

四、
あゝ報國の　血は勇む
潮ゆたけき　海原に
櫻と富士の　影織りて
紀元は二千六百年

五、
世紀の文化　また新た
ああ榮光の　この國威
正義凛たる　旗の下
明朗アジア　うち建む
力と意氣を　示しいま
紀元は二千六百年

海南島

相手にせず!!!

海南島熱に浮かされて歸國したけれど……

こんな悲慘な生活を待つてゐた

戀模記

◇齊藤副領事をはじめ野村農務官の木村支配人、同じく副支配人格の大久保さん、それとプラスコットの中堅員晶山君らを乘せてサントス丸は一昨日午後八時サントスを解纜しました

◇この間「人妻椿」を封切つて絶讃を博した澤井天城さんはこれにすつかり氣をよくして矢鱈早やに來月初旬『戀の市丸』と「人妻椿」の後篇を同時に封切るさうです

モチ！二つとも全トーキーでサア！これが濟んだら市本田技、川越銀太郎氏の媒酌のもとにグワキサラ驛

◇東寶の超特作『忠臣藏』お次は「上海戰藏」……澤田さんの氣焔なかなか／＼盛きさうにもありません

◇文敎會のオウリンニヨス主事花田惠氏は蓄膿症手術のため入院中だつたがこの程全快退院した、いつぞやも者觀との野球試合で飛球を捕へそこねて鼻血を出すし今度もまたこの御難！

『花田』でなくて『鼻田』だとはハナ／＼口が悪い

◇アマゾンから着のみ着のまゝでやう／＼聖市に辿り着いた一邦人の云ふことには三年間一緒に入植した六十何人のうちで最後まで殘つたのは私ひとり、他はいづれも先を見越して既にこちら（聖州）に流れて來ております

今更耳新しくもない「アマゾンのはなし」

◇去る三日聖市警察署に「二コントス掲られた」と訴へ出た田舍出の伯人、取調べの結果洋服を新調しようと洋服屋に寸法をとらせてゐる際、迂闊にも掲られたものと判明、勿論この洋服屋は監獄へ！

◇電燈子おやないが「聖市はイッペの花盛り」――ドンベードロ廣場、アベニーダ・パウリスタの並木道を繽紛に彩られてゐます

◇義人村上繁太郎、錆き一聲「日本人は此處にあり」の映畫が日伯シネマ社の手で輸入其の筋に檢閲調査中の處、過日檢閲通過したので近く聖市で公開する事になつた、柔道四段の猛者觀衆恒美丰滿のオールスターキャスト、日本人の血を沸す事變物としてファンの見逃しならぬもの

◇講師伊藤助市氏を聘し廿七、八日の二日間岡田英定氏宅で報恩講を催す事になつた。當日希望者には貴重三ミルの精進食が用意してある

重要商品市況

十月十四日

	賣値	買値
糖花四級五三	五	五四、五
五級五三	五	五四、五
○マンヂョカ粉25瓩入000		
○マモナ（キロ瓦）		
○小麥粉		
一級四四、	四五、	
二級		
○砂糖　以下六〇キロ入		
最上	七一	七二
上等	六九	七〇
○フエジョン		
▲新ムラチンニョ		
スペリオール	三二	三三
エスペシヤル	三五	三六
▲ボン	三四	三五
▲コーレス		
ブ・グラード	三二	三五
フラジンニョ		
ロジンニョ	三三	三五
カナリオ		
シュンピーニョ	三二	三三
○ミリョ		
アマレリンニョ	二〇、八二、九	
アマレロ	二〇、二〇、一	
アマレロン	一九、八〇	
○アロースアグリア		
ブランコ		
エスペシヤール	三二	三六
スペリオール	三一	三三
ボン	三四	三〇
レグラール	三四	三五
▲カテナ		
エスペシヤール	三三	
スペリオール	三一	三三
ボン	三四	三〇
▲メイオ		
▲キレーラ	二二	二三
○パタタ、アマレラ		
極上	四〇、	四一、
並上	三七、	三八、
○セボーラ		
	一二、五	一三、
○棉實油		
	三十キロ	七二　七三
○ベニヤ　南大河		
	六〇キロ	

蔬菜相場

十月十四日

コチア蔬菜調　安値　値高

トマテ極上	圓	三
レボーリオ	袋	五、
エルビーリア	同	八
ポブリンニョ	同	八
ベビーノ	同	10
人參	二日	0$800 1$0
ベリンジエーラ	箱	10、
コーベフロール	打	一二

視力は何にも換へ難いものです！
生れてから成長後に視力の減退を來すことは免れぬ運命です。御子さんの成長に手入れを爲す可きです。御子さんの眼には充分なる注意を與へて常に刺戟を與へる様な御使用になつて疾病を保ちませう

LAVOLHO
BENEFICIA OS OLHOS

求人

一少年　壹名
一少女　壹名
年齢十七才迄、通勤者を好む、身體强健グルポ卒業程度、商賣に志望の者
聖市コンセレイロ　フルタード街八五
ベール・レオン

肝臟の膽汁を活潑ならしめよ

食養生の要なく毎朝元氣に滿ちて起き法多量に肝臟から排泄される膽汁が若し止まりたいたば習化不良となり胃内に不純なガスが溜り便秘を伴ひ身體の衰弱を招き生活の惱みとなる普通の手段では癒らず唯肝臟を効能Carlosあるのみ、これを用ひれば即座に強い元氣は將來的に恢復するPILULAS CARTERSを必ず用ひられよ、偽物あり花盒一ケ三ミル

DR. LAURO

―LINS―

リンス市ルイス
ガマ街六一一（611）
日本人通譯居り診察の場合は御便宜を計ります

外科手術一般
× 光　線
胃腸、肝臟、腎臟
心臟、肺の諸病
診察に最新式設備あり
ドットル　ラウロ

青少年　數名

至急募集
ナンタラリヤ・コスモス
フレー・カネカ街六二四
電話七一一四〇

紙函

所沢工業
R. Cons. Furtado, 189
Tel. 2-7771 S. PAULO

女中さん入用

御希望の方は左記へ御來談下さい
中矢
Rua Bagé 182
Villa Marianna
電話七・二〇五四

冷えたビールの友として好評のある

アメンドインジャポネース

日支豆の御愛食を！
製造元卸專門
菅井兄弟商會
聖市パロン・デ・イグアッペ街九三二
電話七・七二五五

上戸黨より感謝感激雨あられ

ピラシカーバ産
一九二一年
ピンガー（カニンニヤ）
一立入　六、〇〇〇
其の他種々取揃え居ります
母國御訪問には船中の慰に
東山製　酒のかす
最上みそ花の露醤油
ピカ一のピンガ
東さりん、市風
大阪醤油
内外食料飲料雜貨一式
大黑屋　大須賀商店
グローリヤ街一五三　電話三・一五三三

告示

十月五日以降當館宛諸屆書及願書宛名は左の通り記されたし
在リベロン・プレート
副領事　福岡章殿
右告示す
昭和十四年十月五日
在リベロン・プレート
帝國總領事館分館

東洋書店

各種書籍着荷

名著御案内

イスラエル宗教文化史	石橋智信	五〇、〇〇〇
日本文化史概論	西村眞次	三一、五〇〇
支那文化と支那學	後藤末雄	二七、二〇〇
東洋倫理綱要	服部宇之吉	二五、二〇〇
水戸學再認識	西村文則	一八、〇〇〇
藤田東湖	同	三八、七〇〇
論語解義	簡野道明	三四、二〇〇
短歌鑑賞論	岡山巖	一八、〇〇〇
日本神社考	沖野岩三郎	二二、五〇〇
經濟學概論	高田保馬	二三、四〇〇
商業經濟辭典	高垣寅次郎	四〇、〇〇〇
土に叫ぶ	松田甚次郎	一六、二〇〇
生活の探求	島木健作	同
戀愛網領	立野信之	同
街	阿部知二	同
廣東進軍抄	火野葦平	九、〇〇〇
國民更生と報德	佐々井信太郎	六、〇〇〇

其他多數入荷

書籍目錄送呈

LIVRARIA ORIENTAL
Rua Conselheiro Furtado, 26
Caixa, 3138 - Tel. 3-4753 - S. Paulo

御同行の方に告ぐ

報恩講

『御傳鈔拜讀』

今年の御正忌は都合により、左記の通り繰上げ執行させて貰ひますから御誘合せの上御參り下さいませ
日時　十月二十七日午后一時開會
同二十八日午前十一時閉會
場所　聖市　岡田英定宅
R. Dr. Mario Vicente No. 50
Ipiranga - São Paulo
會費不要
講師　伊藤助市氏　外一名
會食　二十七日晩、二十八日朝と晝とに精進食を用意しますから、御希望の方は二十日迄に御申込下さい。
但實費金參釼支辨の事

戰時!!

物價騰貴時代の福音
伯國のイマズ
蚜虫退治「アフイス殺虫劑」
低廉至極の――
農藥品粘着劑「カゼイン石灰」
R. 11 de Agosto, 66 5º and.
C. P. 3329 - Tel. 2-9389 - S. Paulo
日伯產業會社

Redação- Rua Fagundes, 196
Telephone 7-4670
Caixa Postal, H

Director M. SAMESIMA

NOTICIAS DO BRASIL

Proprietario SEISAKU KUROISHI

Assignatura Anno. . . .60$000
" Semestre. .30$000
Numero do dia. . . . .300 reis

Gerente S. KUROISHI
Redator-chefe M. YENDO

ANNO XXII — S. PAULO, — DOMINGO 15 DE OUTUBRO DE 1939 — DIARIO, No. 2013

A Allemanha não declarará guerra á França nem á Grã - Bretanha

BERLIM, 13 (Havas — Agencia franceza) — Depois de ter lido o texto integral do discurso proferido hontem pelo sr. Chamberlain, o sr. Hitler reuniu os seus principaes collaboradores na séde da chancellaria.

O chefe dos serviços de imprensa do Reich, dr. Dietrich, que tomou parte na reunião, declarou á imprensa que os resultados da conferencia podem ser assim resumidos:

Os entendimentos entre Londres e Berlim estão terminados.

Uma guerra de grande extensão poderá ser ainda evitada, se os paizes neutros fizerem compreender claramente que a Grã-Bretanha não poderá contar mais com o seu auxilio, mas, ao contrario, terá a sua opposição;

A Allemanha continua a não desejar a lucta, e por conseguinte não declarará guerra á França nem á Grã-Bretanha, mas defender-se-á com todas as suas forças; sua acção, por consequencia, poderá ser offensiva ou defensiva. A Allemanha aguardará ainda bastante tempo para que a attitude eventual dos paizes neutros possa se esclarecer'.

PROBLEMAS DEBATIDOS NA CONFERENCIA MUNDIAL DO ALGODÃO

Exposição do sr. Galibaldi Dantas, delegado do Brasil áquelle certame, perante o Conselho de Commercio Exterior — A collocação da safra brasileira nos mercados internacionaes

O ESCOAMENTO DA PRODUCÇÃO NORTE-AMERICANA

Rio, 11 («Estado») — Na ultima reunião do Concelho do Comercio Exterior, conforme já informámos, os srs. Garibaldi Dantas e Deodoro Perrelli, delegados do Brasil á Conferencia Mundial do Algodão, relataram ao Conselho as principaes occorrencias alli verificadas.

Entre outras coisas declarou o sr. Garibaldi Dantas:

«Logo de inicio evidenciou-se a formação na conferencia de tres correntes de opinião. Na primeira, estavam os que desejavam um accôrdo destinado a fixar a producção, conforme a média das safras do ultimo quinquennio. Esse grupo era chefiado pelo Egypto e pelo Peru'. A segunda, influenciada pela opinião da India, salientava a impossibilidade de qualquer restricção, visto como os respectivos governos não dispunham de meios para tornal-a effectiva, pois não lhes era possivel exercer controle sobre os pequenos lavradores. Na terceira corrente, estava o Brasil que discordava do principio da diminuição e não podia acceitar da manutenção do «statu quo». Propugnava por uma margem que permitisse ao paiz um razoavel e progressivo augmento de sua producção.

No discurso inaugural o sr. Wallace, secretario da Agricultura, salientou o aspecto dilematico do assumpto: ou colloboração ou chaos.

A impressão dominante em alguns circulos de que a conferencia visava precipuamente a restricção da cultura algodoeira do Brasil, ficou desfeita logo na sessão inaugural, pois evidente se tornou o espirito de collaboração do governo americano, que nenhum interesse tem em empobrecer um paiz como o Brasil, a que está ligado por tradicional e secular amizade e cuja economia é, sob a maior parte dos seus aspectos, complementar da americana.

Quando se iniciaram os trabalhos da conferencia já tinha irrompido a guerra na Europa.

Esse facto significava para o Brasil a perda do mercado allemão e para os EE. UU. uma possibilidade de melhoria pois, graças aos seus meios de transporte, capacidade de financiamento e accôrdos já previstos com a Inglaterra e a França, viam facilitado o escoamento da sua safra.

A guerra foi assim o motivo pelo qual não lograram os conferencistas resolver os problemas criados com os immensos estoques de algodão existentes nos EE. UU. Mereceu, entretanto, a approvação unanime a proposta americana da criação de um secretariado internacional do algodão com séde em Nova York e destinado ao estudo permanente das questões economicas que affectem producção, distribuição e consumo desse producto no mundo.

No que se refere á producção brasileira, a opinião dos nossos delegados é que será possivel collocal-a nos mercados internacionaes, pois a valorisação que a guerra trouxe ao algodão tende a annullar o impecilho criado pelo subsidio decretado pelos EE. UU.

A economia algodoeira do Brasil está subordinada ás condições proprias das zonas nacionaes de producção.

A safra paulista que se equipara em qualidade á americana, encontrará, provavelmente, na Inglaterra, Italia e no Japão os mercados necessarios ao seu escoamento. A do nordeste, todavia, carece de cérta attenção por parte dos Poderes Publicos, pois o augmento dos fretes maritimos, das taxas de seguro, a irregularidade nos meios de transporte, efficiencia e qualidade peculiar aos algodões daquella região, cuja safra actual excedeu ás estimativas, são factores que difficultam as exportações».

Edição Brasileira

Traducção dos artigos principaes em lingua japoneza.

A GUERRA NO MAR

No mez de Setembro que acaba de findar, foram enormes as perdas das frotas mercantes, em consequencia da guerra, quer dos paizes belligerantes, quer das nações neutras. A seguir publicamos um quadro de todos os navios mercantes afundados, mencionando a sua nacionalidade e tonelagem. Por elle se verifica que foram afundados 74 navios com 316.560 toneladas. Dividindo as perdas totaes pelas primeiras quatro semanas da guerra, verifica-se haver sensivel decrescimo. Assim na primeira semana as perdas attingiram a 95.400 toneladas, na segunda 91.900 toneladas, na terceira 39.100 toneladas e na quarta 41.880 toneladas. No quadro que publicamos abaixo, vê-se, claramente, as perdas das marinhas mercantes dos belligerantes e dos neutros, divididas pelas quatro primeiras semanas da guerra. Por elle se verifica que os prejuizos da frota mercante da Inglaterra diminuem rapidamente, emquanto que as perdas dos neutros augmentam. Isso, naturalmente, deve-se attribuir ao facto de ter a Inglaterra adoptado o systede «comboios escoltados» para os seus navios mercantes, emquanto que os neutros são forçados a tentar a sorte.

Perdas das Marinhas Mercantes
74.680 toneladas
Neutras — — — — — 21 navios
9.400 toneladas
Francezas — — — — — 3 navios
27.300 toneladas
Allemãs — — — — — 7 navios
149.100 toneladas
Inglezas — — — — — 28 navios
Total — Perdas Marinhas de Guerra 19 bellonaves e 48.280 tns.
Total — Perdas Marinhas Mercantes 55 navios e 268.280 tns.
Grande total 74 — — 316.560 tns.

時報文藝

殺生有益 (五)

— 所謂「禍福」に就き再び要論されて —

田中正實

たそがれの空よく霧れて星わづか輝き初めぬ家路急ぐも

「意味深長傳へるならごたゝ」した片言短歌にでつち上げるよりも「夕暮の空に星が輝き初めました私は家路を急ぎます」と文章にして呉れた方がましだ」「意味深長傳へるならば」ましかどうかはとにかくとして散文でも足りる事は正しく君の御せの通りです。處でドッコイ、モシ〳〵。何人か「意味深長だけ傳へたいのだ」と云つた人がありますかしら？ 少くとも、僕は傳へ度い外に先づ、したいのですがナア……大批評家さん！しつかりして貰はんと困ります。其意味深長を歌にしたらいけない特別の理由でもあるのでせうか。そこを御明察して下さる丈の御親切は願ひたいですナア。僕達「無智」「低能」な者には、何の必要あつて、折角の短歌を散文に改組しなければならぬのか一向に合點が參らぬのです。君が散文で述べた處は歌なら即かうなるのぢやありませんか。

「ごた〳〵した」と云はれるが歌の方は三十一語で、君の文章の方はそれよりも四字多い三十五語といふ比較であつて見ると、之も亦我と我咽喉へ鑢す反語（アイロニー）でもありませうか。

「片言短歌」と評者は云はれるが寡言の本山のあなたの頭でさへも、之丈は正確に理解出來た處を見れば謂更の片言な意的片言短歌ではありますまいか、ごた〳〵もせぬ語感も、短歌の生命である。潮子も共に好ましく「感情移入」といふ藝術の可能性（ポシビリチー）の根據的要素からして、短歌は直感に一つの力感を與へ人々の情緒的感受性に強響を與へ（アッピール）而も、前述の樣に、君のものした平板散漫な散文よりも潮である短歌を拵て文章にしろとの誤狂クンは、僕等の樣な「お目に掛けたい程のチタラメ連」には言語絶倒致しました。

君の御せの通りです。處でドッコイ、モシ〳〵。何人か「意味深長だけ傳へたいのだ」と云つた人がありますかしら？ 少くとも、僕は傳へ度い外に先づ、したいのですがナア……大批評家さん！しつかりして貰はんと困ります。其意味深長を歌にしたらいけない特別の理由でもあるのでせうか。そこを御明察して下さる丈の御親切は願ひたいですナア。僕達「無智」「低能」な者には、何の必要あつて、折角の短歌を散文に改組しなければならぬのか一向に合點が參らぬのです。君が散文で述べた處は歌なら即かうなるのぢやありませんか。

「ごた〳〵した」と云はれるが歌の方は三十一語で、君の文章の方はそれよりも四字多い三十五語といふ比較であつて見ると、之も亦我と我咽喉へ鑢す反語（アイロニー）でもありませうか。

「片言短歌」と評者は云はれるが寡言の本山のあなたの頭でさへも、之丈は正確に理解出來た處を見れば謂更の片言な意的片言短歌ではありますまいか、ごた〳〵もせぬ語感も、短歌の生命である。潮子も共に好ましく「感情移入」といふ藝術の可能性（ポシビリチー）の根據的要素からして、短歌は直感に一つの力感を與へ人々の情緒的感受性に強響を與へ（アッピール）而も、前述の樣に、君のものした平板散漫な散文よりも潮である短歌を拵て文章にしろとの誤狂クンは、僕等の樣な「お目に掛けたい程のチタラメ連」には言語絶倒致し

[illegible]

[illegible]

[illegible]